

Ⅲ 林 業

1 森林・林業の概要

八重山の森林面積は、群島面積の 62.2%にあたる36,872haを占め、本県の森林面積の34%となっており、八重山地域は沖縄本島北部に次ぐ森林地域となっている。

所有形態別では、国有林が24,586ha（67%）、民有林が12,286ha（33%）となっている。

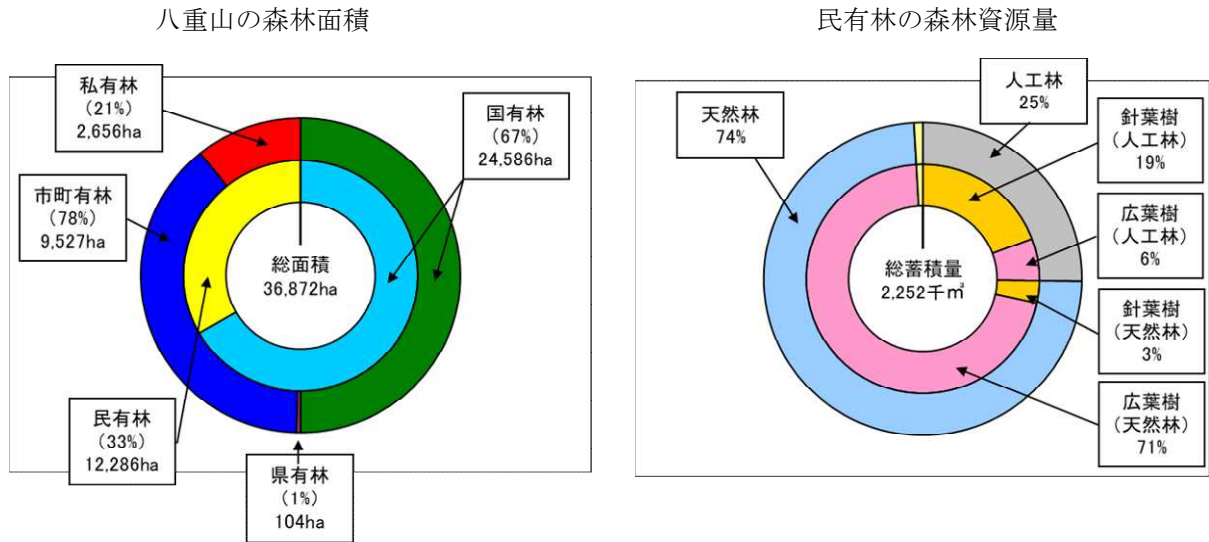
民有林の内訳は、県有林104ha（1%）、市・町有林9,527ha（78%）、私有林2,656ha（21%）で、公有林の比率が高いのが特徴となっている。

民有林の林相については、イタジイ、オキナワウラジロガシ等の天然林が9,974ha（81%）、リュウキュウマツ、イヌマキ、テリハボク等の人工林が1,506ha（12%）、その他806ha（7%）計12,286haで構成されている。

民有林の森林資源の総蓄積量は、2,252千㎡でhaあたり183㎡である。全蓄積量の74%は天然林が占め、人工林は育成途上にある若令林が多く25%となっている。

森林は、水資源のかん養をはじめ、土砂流出防止、潮害防備、保健休養、鳥獣保護、景勝地の保全など公益的機能面において重要な役割を果たしている。近年、さらに森林のもつ多目的機能の強化を期待する地域の要請に応えるため、治山、林道、造林、林業構造改善事業等を計画的に実施し、森林の公益的機能の強化及び林業の生産基盤の整備等を図っている。

特に本地域は台風の常襲地帯であり、また冬季の季節風が強く気象災害を受けやすい環境にあることから、森林の公益的機能が低下しやすい傾向にあり、その機能回復と強化を図るため、海岸防災林造成、保安林改良、保健保安林等の整備を行い、公益的機能の高度発揮に努めている。



ア 市町別の森林面積

単位: ha、(%)

区分	総面積	森林面積		合計	森林率
		民有林	国有林		
石垣市	(38.7)	(72.9)		(24.3)	
	22,915	8,963		8,963	39.1%
竹富町	(56.4)	(18.2)	(100.0)	(72.7)	
	33,440	2,231	24,586	26,817	80.2%
与那国町	(4.9)	(8.9)		(3.0)	
	2,896	1,092		1,092	37.7%
八重山計	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
	59,251	12,286	24,586	36,872	62.2%
県計	228,107	74,791	32,122	106,913	46.9%

注:()の数値は八重山計に対する比率である。

イ 市町別、所有形態別森林面積(対象民有林)

単位:ha

		人工林			天然林			竹林	無立木地	更新困難地	ギンネム等	合計
		針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計					
石垣市	面積	832	375	1,207	350	7,118	7,468	116	39	51	81	8,962
	材積	408	96	504	49	1,296	1,345	-	-	1	-	1,850
竹富町	面積	72	128	200	146	1,658	1,804	3	51	41	132	2,231
	材積	16	20	36	23	196	219	-	-	3	-	258
与那国町	面積	46	53	99	4	695	699	30	12	122	129	1,091
	材積	11	17	28	1	99	100	-	-	16	-	144
合計	面積	950	556	1,506	500	9,471	9,971	149	102	214	342	12,284
	材積	435	133	568	73	1,591	1,664	-	-	20	-	2,252

※資料は宮古・八重山地域森林計画書による(平成29年12月現在)

※合計と内訳との計が一致しないのは、四捨五入によるものである。

ウ 民有保安林面積

単位:ha

区分	水かん	土流	防風	潮害	干害	保健	風致	計
石垣市	2,033	231	12	292		(107)	328(26)	2,896(133)
竹富町			7	378	15	(13)		400(13)
与那国町	25		27	40	16	(26)		108(26)
計	2,058	231	46	710	31	(146)	328(26)	3,404(172)



潮害防備保安林(石垣市真栄里)



潮害防備保安林(竹富町黒島)

2 森林・林業

(1) 造林

本地域の民有林の所有形態は、市町有林が9,527ha（内県行造林 139ha）で民有林面積の78%となっており、造林事業の大部分が公有林において実施されている。

事業内容は、主に単層林における人工造林、保育及び複層林における樹下植栽、保育等が実施されている。

造林樹種については、針葉樹ではイヌマキ、リュウキュウマツ、広葉樹ではイスノキ、テリハボク、センダン、クスノキ等であり、近年は広葉樹を主体とした造林事業が推進されている。

ア 県行造林事業

単位：面積 ha, 金額：千円

年度	区分	単層林				複層林				合計			
		人工造林	下刈り	間伐等	計	樹下植栽等	下刈り	間伐等	計	人工造林・樹下植栽等	下刈り	間伐等	計
H26	面積		8.35		8.35		2.50		2.50		10.85		10.85
	事業費		3,389		3,389		878		878		4,267		4,267
H27	面積		2.23	0.33	2.56	0.59			0.59	0.59	2.23	0.33	3.15
	事業費		1,450	414	1,864	1,706			1,706	1,706	1,450	414	3,570
H28	面積	0.41	2.23		2.64		0.59		0.59	0.41	2.82		3.23
	事業費	609	1,404		2,013		216		216	609	1,620		2,229
H29	面積		1.80		1.80	0.33	1.79		2.12	0.33	3.59		3.92
	事業費		860		860	1,170	592		1,762	1,170	1,452		2,622
H30	面積	0.24	0.82	1.27	2.33		1.84		1.84	0.24	2.66	1.27	4.17
	事業費	600	358	1,071	2,029		552		552	600	910	1,071	2,581
R1	面積		1.30	1.04	2.34	0.38	1.25	1.12	2.75	0.38	2.55	2.16	5.09
	事業費		586	893	1,479	1,727	564	1,104	3,395	1,727	1,150	1,997	4,874

イ 民有林造林事業(造林補助事業)

単位：面積 ha, 事業費：千円

区分	平成28年度				平成29年度				平成30年度				令和元年度				
	石垣市	竹富町	与那国町	計	石垣市	竹富町	与那国町	計	石垣市	竹富町	与那国町	計	石垣市	竹富町	与那国町	計	
育成単層林 整備 人工造林	新植 面積	3.68	—	—	3.68	3.80	—	—	3.80	—	—	—	—	2.45	—	—	2.45
	人工下種 面積	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	3.68	—	—	3.68	3.80	—	—	3.80	—	—	—	—	2.45	—	—	2.45
	補助金額	9,918	—	—	9,918	10,324	—	—	10,324	—	—	—	—	7,392	—	—	7,392
育成単層林 整備 保育	施肥下刈 面積	1.00	—	—	1.00	4.68	—	—	4.68	2.87	—	—	2.87	9.27	—	—	9.27
	普通下刈 面積	1.00	—	—	1.00	4.68	—	—	4.68	14.09	—	—	14.09	8.48	—	—	8.48
	計	2.00	—	—	2.00	9.36	—	—	9.36	16.96	—	—	16.96	17.75	—	—	17.75
	補助金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
育成単層林 整備 除伐	面積	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.46	—	—	3.46
	補助金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,337	—	—	2,337
育成単層林 整備 保育間伐	面積	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.04	—	1.04
	補助金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	693	—	—	693
育成複層林 整備 樹下植栽等	面積	—	—	0.40	0.40	—	—	0.40	0.40	2.80	—	0.40	3.20	—	—	0.40	0.40
	補助金額	—	—	791	791	—	—	817	817	8,202	—	864	9,066	—	—	990	990
育成複層林 整備 保育	面積	51.45	—	3.60	55.05	39.92	—	3.60	43.52	28.76	—	3.60	32.36	22.04	—	3.60	25.64
	補助金額	14,505	—	768	15,273	—	—	778	778	—	—	800	800	—	—	862	862
育成複層林 整備 除伐	面積	—	—	—	—	—	—	—	—	3.50	—	—	3.50	—	—	—	—
	補助金額	—	—	—	—	—	—	—	—	2,177	—	—	2,177	—	—	—	—
合計	面積	57.13	—	4.00	61.13	53.08	—	4.00	57.08	52.02	—	4.00	56.02	46.74	—	4.00	50.74
	補助金額	24,423	—	1,559	25,982	24,492	—	1,595	26,087	24,433	—	1,664	26,097	24,428	—	1,852	26,280

※一部同一契約により種別の補助金内訳は省略



樹下植栽（上層：イヌマキ、下層 テリハボク）



人工造林(センダン)

(2) 森林病虫害防除事業

本地域の主な森林病虫害は、イヌマキの葉を食害し枯死に至らしめるキオビエダシャクがあげられる。

キオビエダシャクは、年に2～3回発生し、イヌマキ造林地に大きな被害を与えることから、薬剤散布により早期駆除に努めている。

突発病虫害(キオビエダシャク)防除事業実績

区分	石垣市(補助)		県行造林地	
	面積 (ha)	事業費 (千円)	面積 (ha)	事業費 (千円)
H26	42.85	2,394	15.90	701
H27	-	-	15.90	702
H28	-	-	13.86	680
H29	-	-	-	-
H30	-	-	9.65	514
R1	-	-	-	-



キオビエダシャク(平得大俣県営林)

(3) 治山事業

本群島は台風の常襲地帯で、冬季は季節風が強く年間を通して気象災害を受けやすい環境にある。

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から生命・財産を保全し、また、水源のかん養、生活環境の保全・形成等を図る国土保全政策の一つであり、宮古八重山地域森林計画と治山事業実施方針に基づき事業を推進している。

八重山では防災林の造成等を実施し、県土の保全、災害の防止及び水源かん養機能等の強化を図るほか、防災林・保安林の維持管理等を行っている。

ア 海岸防災林造成

単位：千円

H28	石垣市	白保	植栽工 A=0.82ha 木製パネル防風工 L=287m	11,890
	石垣市	桃里	植栽工 A=0.80ha 木製パネル防風工 L=274m	11,929
	竹富町	黒島	植栽工 A=0.17ha 木製防風工 L=385m	21,402
H29	石垣市	伊原間	植栽工 A=0.05ha 木製防風工 L=211m	9,255
	石垣市	野底	植栽工 A=0.08ha 木製防風工 L=169m	9,450
H30	石垣市	伊原間	植栽工 A=0.08ha 木製防風工 L=178m	11,786
R1	石垣市	真栄里	植栽工 A=0.06ha 木製防風工 L=112m	7,473

イ 保安林緊急改良

単位：千円

H28	石垣市	大浜	植栽工 A=0.01ha 浸食防止工 A=0.02ha	9,562
H29	石垣市	大浜	植栽工 A=0.11ha 木製防風工 L=339m	13,118
H30	石垣市	白保	植栽工 A=0.06ha 木製防風工 L=158m	8,602



海岸防災林造成(H29伊原間)



保安林緊急改良(H29白保)



海岸防災林造成(H30伊原間)



海岸防災林造成(R1真栄里)

(4) 林道事業

活力ある森林の造成と森林の集約的な管理のための基幹的施設として、林道の開設・改良・舗装を、市・町が主体となって計画的に実施している。

八重山地方においては、地域振興を促すほか、森林レクリエーション活動への活用など、様々な役割を果たしている。林道整備の状況を示林道密度(林道延長/私有林面積)は、全国(5.0m/ha)、沖縄県(4.0m/ha)、八重山(2.3m/ha)となっており、八重山は森林が多い割に林道は少ない。

現在、石垣市で7路線、与那国町で2路線の林道(総延長27,618m)がある。

【 事業内容 】

林道開設事業	林道の 신설・改築を行う。
林道改良事業	既設林道の機能の向上を目的に、線形修正、法面緑化、自然環境保全等を行う。

【石垣市の林道】

路線名	所在地 (石垣市)	延長 (m)	幅員 (m)	舗装 有無	開設事業 施工年度	舗装・改良 施工年度	平成15年度迄 総事業費	備 考
オモト	崎枝高田	1,605.0	5.0	無	S. 43~S. 44		11,730 千円	
万勢山	石垣平川俣					舗 H. 元~H. 6		
	新川安高原	3,409.0	4.0	有	S. 55~S. 60	改 H. 7~H. 10	397,877千円	
万勢山支線	石垣平川俣					舗 H. 8		
	石垣外山田	1,786.0	4.0	有	S. 63~H. 元		124,495千円	
嵩田	平得大俣					舗 H. 10		
	登野城嵩田	3,241.2	4.0	有	S. 63~H. 4		255,721千円	
屋良部	崎枝赤崎							
	崎枝屋良部	5,430.7	4.0	有	H. 2~H. 12		723,494千円	
野底	桃里伊野田							
	野底東田原	5,663.3	4.0	有	H. 5~H. 15		906,130千円	
万勢山Ⅱ号	新川安高原							
	新川野呂水	1,736.9	4.0	有	S. 55~S. 60		—	H24 万勢山線から法線変更
計		22,872.1	完成路線	計				

【与那国町の林道】

路線名	所在地 (与那国町)	延長 (m)	幅員 (m)	舗装 有無	開設事業 施工年度	舗装・改良 施工年度	平成15年度迄 総事業費	備 考
イランダ	宇良部	2,457.6	4.0	有	S. 55~S. 57 H. 6~H. 9	改 H. 10	249,625千円	
満田原	満田原					舗 H. 5~H. 7		
	西真嘉	2,283.0	4.0	有	S. 60~S. 62		201,657千円	
		4,740.6	完成路線	計				

(5) 林業構造改善事業

林業構造改善事業は、需要に応じた低コストで効率的な木材の生産・供給、木材利用の拡大を実現するため、CLT等を製造する木材加工流通施設、木質バイオマス関連施設、苗木生産施設、特用林産物の生産基盤等の整備などを支援する事業である。

3 緑化

近年、都市化の進展等により身近な緑が減少したことを受けて、緑に対する関心と期待が高まっている。このような状況を踏まえて、森林や緑の重要性を再認識し、地域の緑化推進の普及啓発を図るため、下記のような事業を実施している。

(1) 沖縄県緑化コンクール

昭和34年から開催し、「学校環境緑化の部」、「職場及び公共施設等環境緑化の部」、「森林整備の部」及び「緑化功労者の部」の部門別を実施しており、緑化活動に対する表彰を通じて、緑化推進の普及啓発及び森林・緑の造成技術の向上を図っている。

【八重山地区における受賞】

令和元年度 森林整備等の部 表彰 石垣市(テリハボク単層林)

平成25年度	学校環境緑化の部	特選	新川小学校(石垣市)
	緑化功労者の部	入選	八重山特別支援学校(沖縄県)
平成26年度	学校環境緑化の部	特選	宮良小学校(石垣市)
		特選	与那国中学校(与那国町)
	緑化功労者の部	表彰	宮崎 将同(石垣市)
平成27年度	学校環境緑化の部	特選	西表小中学校(竹富町)
平成28年度	学校環境緑化の部	入選	大本小学校(石垣市)
平成29年度	学校環境緑化の部	準特選	吉原小学校(石垣市)
令和元年度	森林整備等の部	表彰	石垣市



(2) デイゴヒメコバチ防除実績

デイゴヒメコバチは平成17年に石垣島で発見されて以来、急速に被害が拡大していることから、県では学校、御嶽などの公共性の高い場所にあるデイゴを保全の重要性が高い樹木と位置づけ、薬剤の樹幹注入による防除のほか、市町村等に対して薬剤費等の補助を実施している。

区分	石垣市実施(補助)			竹富町実施(補助)			県実施(八重山圏域)		
	樹木本数	薬剤本数	事業費(千円)	樹木本数	薬剤本数	事業費(千円)	樹木本数	薬剤本数	事業費(千円)
H26	122	995	2,999	154	1,020	2,318	103	1,928	6,534
H27	199	863	2,920	122	503	1,150	95	861	2,926
H28	221	960	2,841	130	555	995	105	949	2,935
H29	-	-	-	215	1,256	4,774	-	-	-
H30	95	708	2,601	220	1,232	4,949	-	-	-
R1	117	907	3,000	204	1,202	5,029	-	-	-

(3) 花と緑の名所100選

地域住民や来訪者が花と緑に親しみ、地域活性化や産業の振興に寄与することを目的として、県民から花や緑の名所にふさわしい箇所を募集し、「花と緑の名所」として選定している。

名称	所在地	登録年度
石垣市パンナ公園	石垣市字石垣961-15	H23
名蔵湾ヒルギ群落	石垣市名蔵	H23
吹通川のヒルギ群落	石垣市伊土名	H23
御神崎のテッポウユリ	石垣市崎枝	H23
米原ヤエヤマヤシ群落	石垣市米原	H23
船浦湾のマングローブ林	竹富町字上原船浦湾	H23
ヨーンの道(リュウキュウマツ並木)	石垣市川平ヨーン	H25
宮良のヤラブ(テリハボク)並木	石垣市宮良1049-1	H25
荒川のカンヒザクラ	石垣市字川平1218-1	H25
宮良川のヒルギ林	石垣市宮良 宮良川河口	H25
ペーブク(平久保)のサガリバナ群落	石垣市字平久保	H25
ネバル御嶽の垂熱帯海岸林	石垣市字川平	H26
竹富島のデイゴ並木	竹富町字竹富 町道大舩線沿い	H26
鳩間島新川御嶽のテリハボク林	竹富町字鳩間	R1

(4) 緑の少年団

緑の少年団は、「緑に親しみ、緑を愛し守り育てつつ、健全な心身を養い、お互いに力を合わせて社会のために役立つ人材を育成する」という趣旨のもと、環境緑化活動や社会奉仕活動、体験学習活動、レクリエーション活動を行っている。

毎年、バナナ公園等で森林散策などの体験学習会を実施している。

【緑の少年団結成状況】

団体名	団体名
大浜小学校緑の少年団	新川小学校緑の少年団
平真小学校緑の少年団	白保小学校緑の少年団
八島小学校緑の少年団	与那国小学校緑の少年団
石垣小学校緑の少年団	比川小学校緑の少年団
登野城小学校緑の少年団	久部良小学校緑の少年団
宮良小学校緑の少年団	

(5) おきなわの名木百選事業

地域に生育する巨木等の中から、地域に親しまれている樹木を「おきなわの名木」として認定することで、当該樹木の保護・保全対策の推進を図るとともに、地域住民にふるさとの貴重な樹木への関心と理解を深めさせ、潤いと安らぎのある緑豊かな生活環境の確保及び地域の名木としての普及啓発を図る。

生育地	樹種名	呼称	樹高(m)	幹周(m)	推定樹齢(年)	認定年度
石垣市	オオバアコウ	仲道の三番アコウ	13	5.4	200	H14
与那国町	オオバアコウ	ドゥナンダギのオオバアコウ	15	10.3	150	H14
石垣市	オオバアコウ	真乙姥御嶽のオオバアコウ	10	10.5	200~300	H15
竹富町	サキシマスオウノキ	仲間川のサキシマスオウノキ	18	11.1	350	H15
竹富町	サキシマスオウノキ	古見のサキシマスオウノキ	11	5.3	350	H16
竹富町	ミズガンピ	波照間島毛原崎のハマシタン	3.5	2.0	300	H16
石垣市	オオバアコウ	白保小学校のオオバアコウ	8.1	3.6	100	H23
石垣市	ガジュマル	白保小学校のガジュマル	9.3	3.6	100	H23
石垣市	デイゴ	白保小学校のデイゴ	9.3	3.6	100	H23
石垣市	ヤエヤマシタン	平久保のヤエヤマシタン	15	2.3/2.0	170	H25
竹富町	モモタマナ	カマドマのクバデサ	12	2.4/1.1	160	H25
竹富町	タブノキ	タブの老木	9.0	4.3/0.9	240	H25
竹富町	センダン	西表小中学校のセンダン	9.7	2.9	100	H26

(6) 森の名手・名人100人事業

森や山に関わる生業や地域生活に染み込んだ営みのうち、優れた技を持ち、他の技術・技能者の模範となっている達人を全国各地から探し、年間100名を選定・表彰する。